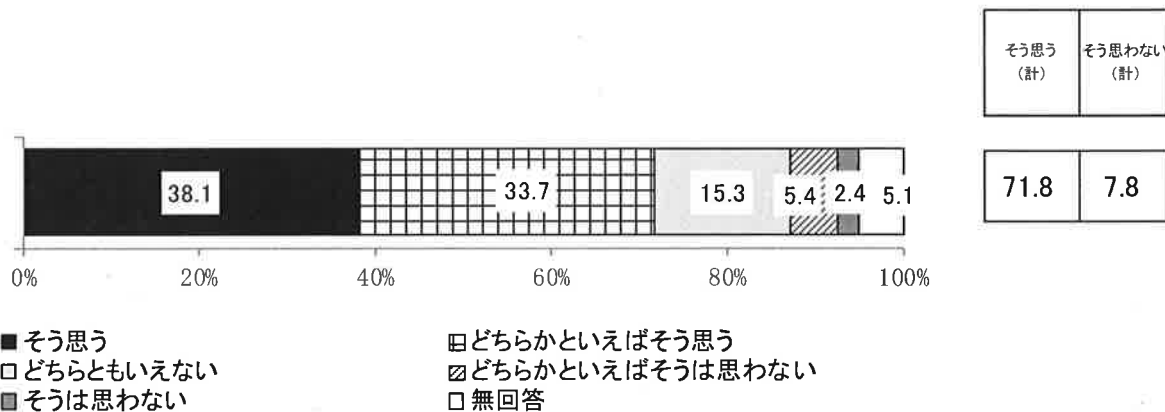


## 1 1. 観光振興の推進

### 1 1 - 1. 観光振興の重要性

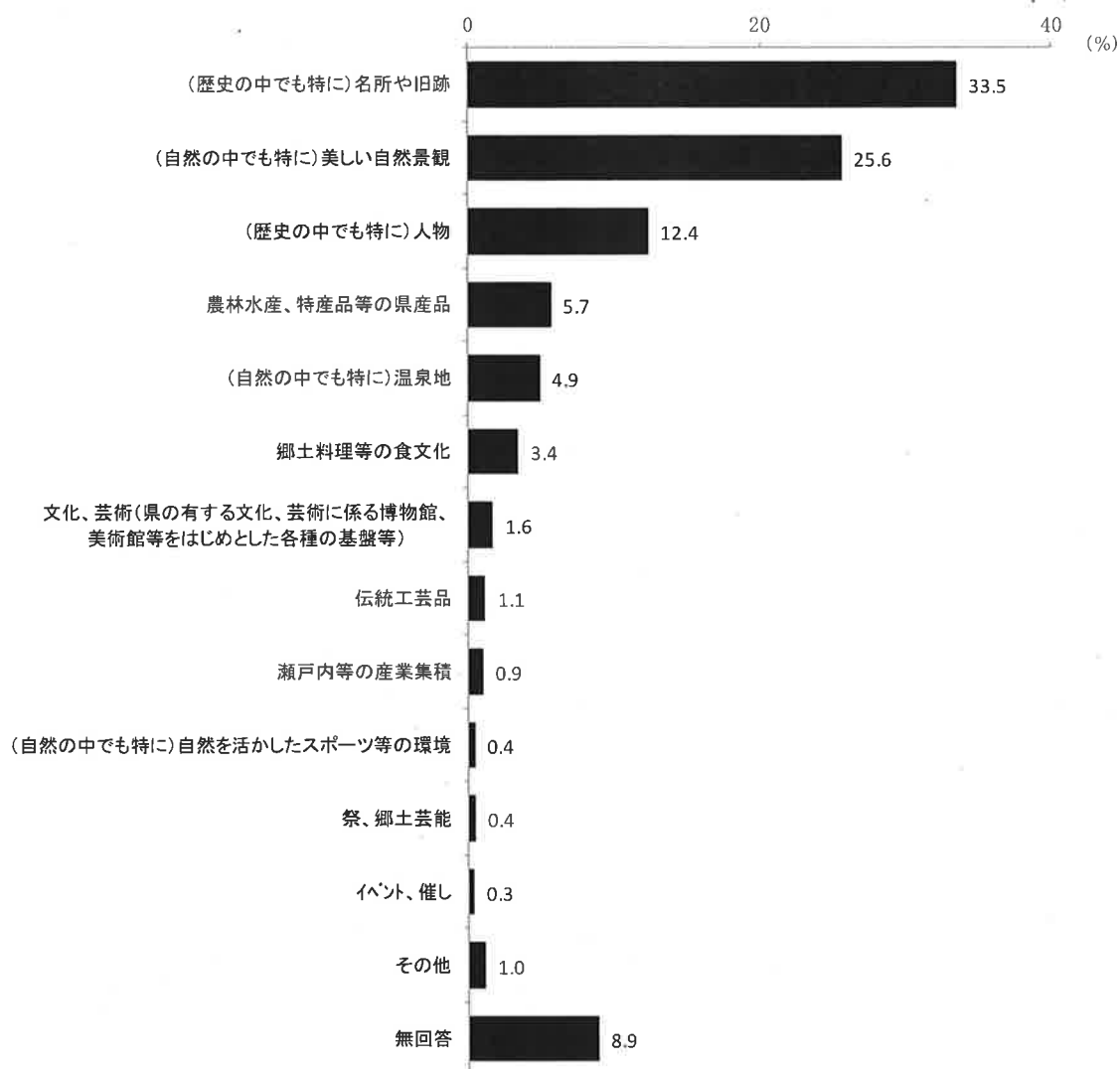
**Q11-1** 人口減少・少子高齢化が続く中、国内外からの交流人口の拡大を通じて、賑わいと活気を創出し、雇用をはじめとした地域の活力を維持、発展させていくための手段として観光は今後、ますますその重要性を増すと考えますか。(〇は1つ)



観光振興の重要性については、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う(計)』は71.8%、「そうは思わない」と「どちらかといえばそうは思わない」を合わせた『そうは思わない(計)』7.8%となっている。

11-2. 山口県の自慢

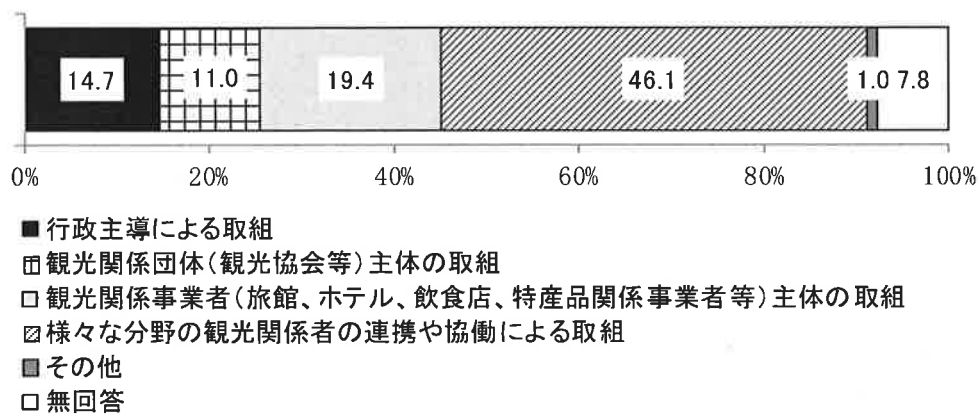
Q11-2 あなたが、山口県の観光について、県外の方へ自信や誇りをもって説明や案内をしたら、何（どの分野）を一番の自慢としますか。（〇は1つ）



山口県の自慢については、「(歴史の中でも特に)名所や旧跡」が33.5%で最も高く、次いで、「(自然の中でも特に)美しい自然景観」(25.6%)、「(歴史の中でも特に)人物」(12.4%)の順となっている。

11-3. 山口県の観光振興に必要な取組

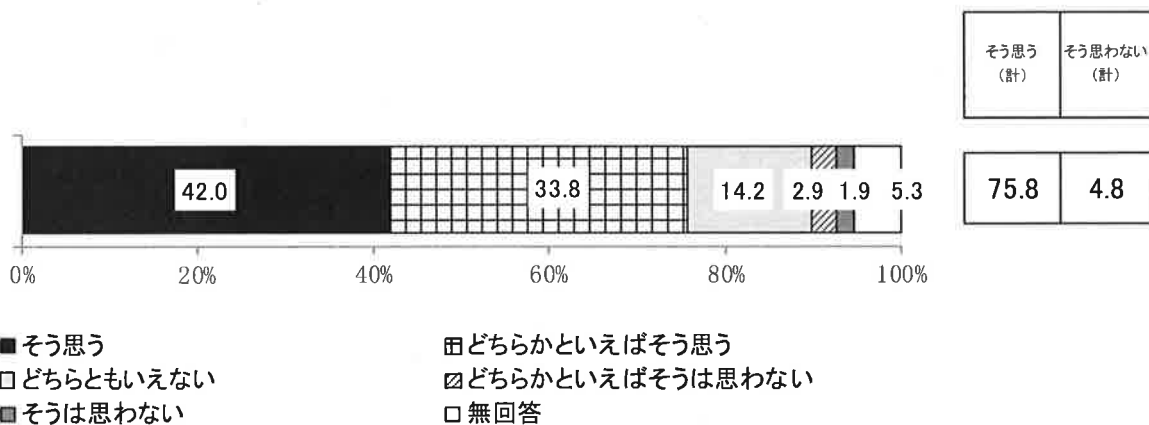
Q11-3 観光の地域間競争が高まる中、山口県が観光地、旅行先として選ばれ、リピーターを確保していくためには、県内の観光地が魅力的であるとともに、観光客にとって高い満足感を得てもらう必要がありますが、それを達成するためには、以下のどの取組が最も重要と考えますか。(〇は1つ)



山口県の観光振興に必要な取組については、「様々な分野の観光関係者の連携や協働による取組」が46.1%で最も高く、次いで「観光関係事業者(旅館、ホテル、飲食店、特産品関係事業者等)主体の取組」(19.4%)、「行政主導による取組」(14.7%)、「観光関係団体(観光協会等)主体の取組」(11.0%)の順となっている。

11-4. おもてなしの意識の重要性

Q11-4 山口県の観光振興を図る上では、観光関係者だけでなく、生活者としての県民が、観光客の方々とのふれあい等を通じて温かい歓迎、おもてなしの意識を表すことが重要と考えますか。(〇は1つ)

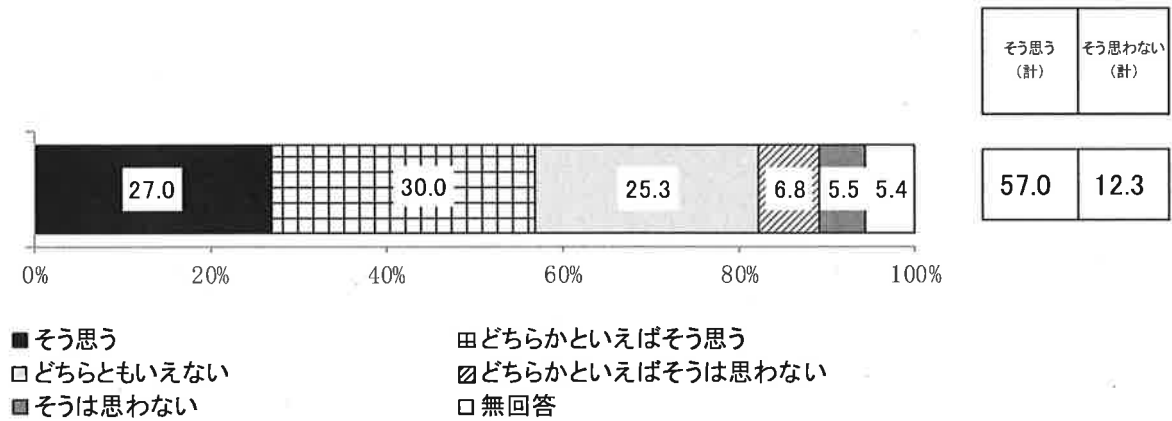


おもてなしの意識の重要性については、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う(計)』は75.8%、「そうは思わない」と「どちらかといえばそうは思わない」を合わせた『そうは思わない(計)』4.8%となっている。

11-5. 「おもてなし活動」実践の意向

Q11-5 あなたは、今後、県民としてなんらかの「おもてなし活動」を実践していきたいと思えますか。(〇は1つ)

※「おもてなし活動」：この設問では、観光客への積極的なあいさつや声掛け、道案内、観光地の清掃活動、観光ガイドグループ等への参加による観光ガイド、地域の観光資源の創出、磨き上げ等の観光地域づくりへの参加等の活動のことをいいます。



「おもてなし活動」実践の意向については、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う (計)』は57.0%、「そうは思わない」と「どちらかといえばそうは思わない」を合わせた『そうは思わない (計)』12.3%となっている。